

N

F

C

NFC CALENDAR



大ホール(2階)

A 日本映画の発見 | : 無声映画時代
Rediscovering Our National Film Heritage (I):
The Silent Years

4月9日(火) - 5月4日(土)
5月14日(火) - 6月8日(土)

展示室(7階)

ポーランドのポスター 1950年代 - 1980年代
Polish Posters 1950s - 1980s

4月9日(火) - 6月8日(土)

- 上記の期間中、小ホールでの上映はありません。
- 4月 - 5月の休館日：日曜日・月曜日
休映日：5月7日(火) - 5月11日(土)
* 展示室は休映日にも御利用になります。



大ホール

料金 = 一般390円 / 学生250円 / 小人180円
定員 = 大ホール310名
発券 = 1階エントランス・ホール

- 観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- 通常、発券は開映の1時間前から行ない、定員に達し次第締切となります。
- 各ホールは、開映30分前に開場します。
- 開映後の入場はできません。
- 各回入替制です。

図書室(4階)

開室 = 休館日、祝日、臨時休室日以外の火曜日 ~ 金曜日
(午前10時30分 ~ 午後6時 / 入室は5時30分まで)

- 5月3日(金)および休映日の5月7日(火) - 5月10日(金)は休室いたします。

展示室

開室 = 休館日以外の火曜日 ~ 土曜日
(午前10時30分 ~ 午後6時 / 入場は5時30分まで)

料金 = 一般100円(50円) / 学生40円(20円) / 小人20円(10円)

- ()内は20名以上の団体料金

発券 = 7階受付



1996

4-5

NFCカレンダー
1996年4-5月号

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo

大ホール 上映作品

日本映画の発見 I： 無声映画時代

Rediscovering Our
National Film Heritage (I):
The Silent Years

わが国に映画が渡来して一世紀の節目となる今年、フィルムセンターではできる限り多くの日本映画を、その歴史の流れが分かる形で連続上映していく長期企画を開催する運びとなりました。いうまでもなく、それは「私たちの自国映画遺産を見直す」発見の旅ともなるでしょう。今回は、その第一期として「無声映画時代」を取り上げます。NFCのアーカイバル・コレクションとして大切に保管されてきた、現存する最も古い時代の日本映画の数々をご堪能ください。

A-1 4/9(火)3:00pm 4/25(木)6:30pm
5/18(土)1:00pm 6/5(水)6:30pm

日本映画史 第一部/第二部 (34分・35mm)

1939年の映画法制定を記念する事業の一環として製作、著名弁士たちによる説明を吹き込んだ映像資料のアンソロジー。映画史をめぐるテキストとしては批判があるものの、収録された初期映画の断片は今日では貴重なものとなっている。尚、第三部は欠落。

'41(大日本映画協会)◎権田保之助◎大田皓一◎松井翠聲

忠臣蔵 (43分・35mm)

マキノ省三と尾上松之助のコンビによるこの作品は、数多く製作されてきた忠臣蔵の通し映画としては最初のものとも言われ、現存する最も古い日本映画の一つ。尚、このフィルムは戦後に公開された活弁トーカー版である。

'10~'12(横田商会)◎マキノ省三◎櫻井音楽研究所◎尾上松之助、片岡市之正、大谷鬼若、嵐橋楽

A-2 4/9(火)6:30pm 4/25(木)3:00pm
5/18(土)4:00pm 6/5(水)3:00pm

五郎正宗孝子伝 (48分・35mm)

1910年代の半ば、日活と覇を競い合った天活が製作した旧派映画。継子いじめで知られる「五郎正宗」の話。尾上松之助に対抗した、沢村四郎五郎が主演している。

'15(天活)◎吉野二郎◎桂田阿彌◎枝正義郎◎沢村四郎五郎、中村吉三郎、市川延十郎

成金 (部分・29分・16mm)

東洋フィルムは純映画劇運動に大きな役割を果たす大活の母体となったスタジオである。トーマス栗原が「アマチュア倶楽部」以前に手がけた喜劇映画であり、主人公の名前を冠した「SANJI GOTO」と題する輸出映画として製作された。アメリカで発見された作品。(説明字幕は英文のみ)

'18頃(東洋フィルム)◎栗原喜三郎◎中島岩次郎、木野五郎、鈴木美代子、鈴木千里、ナダリントン

A-3 4/10(水)3:00pm 4/26(金)6:30pm
5/21(火)3:00pm 6/8(土)4:00pm

生活安定の巻 (35分・35mm)

労働運動家であり、落語や映画を用いたユニークな啓蒙活動で知られる高松豊次郎が製作した「民力涵養映画」。不誠実な父を持つ一家と正直な父を持つ一家を対比させ、勤勉、儉約の価値を説いている。

'20(活動写真資料研究会)◎高松豊次郎◎高松豊次郎◎大味正徳、富田百合子、中沢照子、荒川清、加藤喜子

寒椿 (76分・35mm)

新派の名作を映画化したもの。主演の井上正夫は映画にも関心の深かった舞台俳優で、この時期の新派(現代劇)映画の中では革新的な作品である。畑中夢坡は新劇の演出家で、当時の映画と演劇の密接な関係を示している。

'21(国活)◎畑中夢坡◎小島孤舟◎酒井健三◎井上正夫、水谷八重子、吉田豊作、高勢実、林千歳、水島亮太郎

A-4 4/10(水)6:30pm 4/26(金)3:00pm
5/21(火)6:30pm

ほととぎす (部分・21分・35mm・染色版)

明治の文豪、徳富蘆花の著名な原作であり、繰返し舞台化・映画化されたお馴染みの悲劇だが、1920年創立の松竹にとっては最初の作品である。このフィルムでは、逗子海岸と青山墓地の場面を見ることが出来る。

'22(松竹キネマ)◎池田義徳◎徳富蘆花◎水谷文二郎◎岩田祐吉、栗島すみ子、根根達彦、中川芳江、五月信子

良弁杉 (62分・16mm)

奈良東大寺の開基として知られる良弁僧正を描いた作品。大鷲にさらわれた子供が成長し、高僧となって母とめぐり合う場面が見せ場となる。帝国キネマ演芸株式会社は大阪の映画製作会社で嵐橋徳は実演、連鎖劇を経てこの会社で活躍した。

'22(帝キネ)◎中川葉郎◎大森勝◎嵐橋徳、市川好之助、嵐橋右エ門、嵐笑三、嵐徳太郎、狭川明俊

A-5 4/11(木)3:00pm 4/27(土)4:00pm
5/22(水)3:00pm 6/6(木)6:30pm

街の子 (42分・16mm)

この当時自主製作で盛んに教育劇映画を製作していた東京シネマ商会の作品。不良少年の更生を描く。この会社には、初期の新劇人が多く関係しており、伊沢蘭奢など珍しい俳優の名前も見える。

'24(東京シネマ商会)◎畑中夢坡◎サアスト◎野村愛正◎白井茂◎夏川静江、小島勉、高橋豊子、夏川大吾、伊澤蘭奢

ふるさとの歌 (42分・16mm)

現存する最も古い溝口作品。文部省が日活に委嘱製作させたもので、都会に憧れた田舎の青年が郷土愛に目覚めていく姿に、当時の官製のメッセージがこめられている。学問を通しての立身出世は、溝口健二の主題でもある。

'25(文部省=日活教育部)◎溝口健二◎松原張二◎清水竜之助◎横田達之◎木藤茂、高木耕二郎、伊藤寿栄子、辻肇子

A-6 4/11(木)6:30pm 4/27(土)1:00pm
5/22(水)6:30pm 6/6(木)3:00pm

美丈夫 後編 (51分・35mm・染色版)

徳川は延宝の時代。横暴な旗本に戦いを挑む美丈夫、鶴形美智之丞。彼と意気投合する美少年、柳沢京馬も江戸の悪を一掃せんと立ち上がる。東亜キネマから別れた牧野省三が、天授ヶ丘の新撮影所で製作した作品。

'26(マキノプロダクション)◎三川文太郎◎牧野省三◎寿々喜多呂九平◎松田定次、川辺弥太郎、月形龍之介、マキノ輝子

荒熊大八 (56分・35mm・染色版)

大阪夏の陣で勇猛をうたわれた大兵、荒熊大八はふとしたことから、菜種問屋の娘、お絹を知り好意をもつ。借金のために誘拐されたお絹の危機を救う大八だが、彼女には手代の清三という恋人がいた。アメリカで発見された作品。

'26(東亜キネマ)◎仁科熊彦◎寿春日◎井田◎窪添貴郎◎村田宏、矢野伊之助、華村愛子、雲井竜之介、津島孝、光岡龍三郎

A-7 4/12(金)3:00pm 4/30(火)6:30pm
5/23(木)3:00pm

軍神橋中佐 (89分・35mm)

海軍の広瀬武夫とともに、「日露戦争の軍神」と讃えられた橋周太陸軍中佐の物語。人格者と評された彼の少年時代から遼陽会戦における壮烈な戦死までを描いている。陸軍省の後援を得て製作された大作である。

'26(日活)◎三枝源次郎◎桜井忠温◎畑中夢坡◎対馬寅雄◎南光明、浦辺象子、山本嘉一、佐藤園治、根岸東一郎

A-8 4/12(金)6:30 4/30(火)3:00pm
5/23(木)6:30

高山彦九郎 (部分・43分・35mm)

熱烈な勤皇家として知られた寛政期の実在の人物、高山彦九郎をヒーロー化し、大胆な娯楽映画に仕上げた、昭和天皇御大典記念作品。部分的な欠落はあるが、物語の大筋は理解できるので、ご了承願いたい。

'28(東亜キネマ)◎後藤山◎三田村豊◎後藤純爾◎岩藤隆◎光岡龍三郎、玉島愛造、小坂照子、奈良沢一誠、楠武夫

鞍馬天狗 (部分・64分・35mm・染色版)

ラストなど欠落部分が多く、物語として完結していないことをお断りしておく。1927年のデビュー作以来戦後に至るまで、鞍馬天狗は嵐寛寿郎の当り役となったが、これはマキノから独立した寛寿郎のプロダクション第1回作品であり、数々の見せ場に鞍馬天狗の活躍を伺うことができる。

'28(嵐寛寿郎プロダクション)◎山口哲平◎大佛次郎◎木村富士雄◎嵐寛寿郎、嵐佳一、中村竹三郎、嵐橋右エ門、山本礼三郎

A-9 4/13(土)1:00pm 5/1(水)6:30pm
5/24(金)3:00pm

娘十八花婿指南 (36分・35mm・染色版)

喜劇俳優・中根龍太郎の中根コメディプロダクションは、千恵蔵プロや寛寿郎プロなどと共に、自主配給を標榜する日本活動常設館々主聯盟映画配給社の発足(1928年)に伴ってマキノから独立したプロダクションの一つ。女流剣客を目当てに群がる門人で雑踏する道場を舞台に中根が活躍、端役の中に桜本健一の姿を見ることもできる。

'28(中根コメディプロダクション)◎中根龍太郎◎佐々木吉太郎◎日下部龍馬、小川時次、喜多富貴子、有馬茂明

明日天気になあれ (46分・16mm)

捨てられた2匹の犬を育てた子供たちが、成長した愛犬の優秀を競って二派に分かれる。名子役・小藤田正一、高尾光子らが出演する松竹児童喜劇で、東京市教育局主催児童映画劇本懸賞の当選作を島津保次郎が映画化した。

'29(松竹キネマ)◎島津保次郎、西尾佳雄◎今井達夫◎長井信一◎小藤田正一、高尾光子

A-10 4/13(土)4:00pm 5/1(水)3:00pm
5/24(金)6:30pm

ちょっと出ました三角野郎 (42分・16mm)

山下村と海辺村との間に八木節競演会が催されることになるが、そこに放浪者が現われる…。当時松竹では撮影所長・城戸四郎が推進する短篇喜劇がさかんに作られ、坂本武や渡辺篤らが活躍した。

'30(松竹キネマ)◎佐々木恒次郎◎小川正◎吉田百助◎猪飼助太郎◎坂本武、関時男、酒井啓之輔、若林廣雄、大岡時男、渡辺篤

貝殻一平 第一篇 (53分・35mm)

大阪朝日新聞連載中の吉川英治の原作を松竹、東亜、河合、帝キネ、日活の5社が競作した作品。幕府の機密書類を奪った大奥の女が京都へ向かう。彼女を追う幕府の目付、目明し、そして謎の浪人・沢井轉が現れる。

'30(日活)◎清瀬英次郎、岡田敬◎吉川英治◎服部泰三◎渡会六藏◎光岡龍三郎、酒井米子、高勢実、村田宏寿

A-11 4/16(火)3:00pm 5/2(木)6:30pm
5/25(土)1:00pm

日本南極探検 (17分・35mm)

白瀬轟海軍中尉が率いる第2次南極探検隊(1910~1912)に同行した、Mパター商会の若手カメラマン、田泉保直が撮影した記録映画。公開は1912年6月。白瀬中尉は講演の際にこのフィルムを上映し好評を博した。

'12(Mパター商会)◎田泉保直

関東大震大火実況 (56分・35mm)

1923年9月1日に関東地方を襲った大震災による被害状況をとらえた貴重な記録映画。当時の文部省社会教育課が将来に備えて記録することを発案し、東京シネマ商会の白井茂が撮影にあたった。この震災は映画・映像が教育的・記録的見地からも重要なメディアであることを知らせるものともなった。

'23(文部省社会教育課=東京シネマ商会)◎白井茂

A-12 4/16(火)6:30pm 5/2(木)3:00pm
5/25(土)4:00pm 6/7(金)3:00pm

帝都復興(107分・35mm)

関東大震災から7年。綿密な計画にもとづき着々と進められた、東京の復興ぶりをまとめた作品。震災後、一貫してこの復興事業をになつた復興局はこの年、所期の目的を果たし廃局となるが、その記念とも言うべきこの映画製作にあたっては「復興事業の実際とモダン帝都の社会相」を描くことを目的としていた。「伯林一大都会交響楽」などを参考にしたとの言が残っている。
*30(復興局=松竹キネマ=大日本教育映画協会)◎◎◎小田浜太郎◎成瀬勝武◎復興局

A-13 4/17(水)3:00pm 5/3(金)4:00pm
5/28(火)3:00pm

足軽吉右エ門(76分・35mm)

足軽という軽輩の身分でありながら、赤穂浪士とともに仇討に参加した、寺坂吉右エ門の逸話を描く。主演の松本三郎は、帝キネで多くの時代劇作品に出演しており、一時は高い人気を得たスター俳優であった。
*30(帝キネ)◎佐藤樹一路◎高井清太郎◎三木茂◎松本三郎◎嵐璃徳◎片岡重十郎◎林誠太郎◎千草香子

● 萩野茂二(1899~1991)

1920年代後半に9.5mmのパテ・ベビーによる創作を開始して以来、1976年頃までに200本を超える「小型映画」作品を製作。国内外の幾多のコンクールに受賞し、戦後はオギノ8ミリ教室を主催するなど、アマチュア映画界に指導的役割を果たした。9.5mmから16mm、8mmあるいは初期の彩色染色からコダクローム、さくらカラーの試作品へと至る(媒体)、ホーム・ムービーから紀行、記録、教育、実験、アニメーションに及ぶジャンルと、その表現は多様な形態のもとに展開し、国際的な拡がりを見せた'30年代を中心に映画史的にも特異な発達を示した「小型映画」の裾野を形成した。プロキノの左翼運動にまつわる文脈で言及されることの多かったこの分野への視野を改めて押し広げてくれるだろう。

A-14 4/17(水)6:30pm 5/3(金)1:00pm
5/28(火)6:30pm

萩野茂二「小型映画」選集1

FELIXノ迷探偵(9分・35mm)
*32◎◎萩野茂二

百年後の或る日(10分・35mm)
*33◎◎萩野茂二

前者はアメリカのアニメーションの人気キャラクターを題材にしたミニチュア・ワーク、後者はSF的な題材を扱った影絵映画。尚、今回上映される萩野茂二の作品は全て9.5mmオリジナルからブローアップされた35mmプリントである。

繪日傘 第一話 舞の袖(40分・16mm)

京都・祇園のイメージを高めた「祇園小唄」の流行に貢献した作品。省三没後のマキノのヒット作で、マキノ雅広によれば、後にプロデューサーとなるマキノ満男が始めて製作に携わった作品である。
*30(マキノプロダクション)◎◎金森万象◎◎長田幹彦◎◎東村之介◎◎松浦茂◎◎秋田伸一◎◎桜木梅子◎◎東條猛◎◎三保裕子◎◎隅田ます代

少年軍(45分・16mm)

仲の悪かった村の少年たちが団結して、少年軍=ボーイスカウトになっていく姿を描いた作品。中村英雄は「忠次旅日記」の勘太郎など、子役として数々の日活映画に出演、名子役の評判を得ていたが、1943年戦死した。
*31(日活)◎◎長倉祐孝◎◎佐々木邦◎◎小林勝◎◎気賀靖吾◎◎中村英雄◎◎尾上助三郎◎◎中村政登◎◎冬木映彦◎◎岸井明

A-15 4/18(木)3:00pm 5/4(土)4:00pm
5/29(水)3:00pm 6/8(土)1:00pm

萩野茂二「小型映画」選集2

ア[ハテナ]、三角のリズム、トランプの争(計4分・35mm)
*32◎◎萩野茂二

RHYTHM[リズム](2分・35mm)
*35◎◎萩野茂二

PROPAGATE[開花](4分・35mm)
*35◎◎萩野茂二

AN EXPRESSION[表現](6分・35mm)
*35◎◎萩野茂二

当時雑誌で紹介されていたドイツ絶対映画などの影響を受けたと言われる、日本では珍しい本格的なアブストラクト・シネマ。「表現」では一齣ずつの手彩色も試み、短期間のうちに連作された後三作品はブダペストで開催された国際コンテストに揃って入選、我が国の小型映画の水準を知らしめるところとなった。

紅蝙蝠 第一篇(68分・35mm)

長谷川伸の 대중小説の映画化作品。お家再興のために謀略をめぐる家老とそれを阻止しようとする浪人、戸並長八郎の戦い。戦後は主に大映時代劇で印象的な演技を披露した、光岡龍三郎の主演作。
*31(日活)◎◎田中都留彦◎◎長谷川伸◎◎松本常男◎◎谷本精史◎◎光岡龍三郎◎◎浅香新八郎◎◎鳥羽陽之助◎◎酒井米子

A-16 4/18(木)6:30pm 5/4(土)1:00pm
5/29(水)6:30pm

日本廿六聖人(80分・16mm)

京城のカトリック教徒の斡旋でローマ法皇の後援のもとに製作されたと言われる。キリスト教の日本における殉教を、日活の俳優陣を総動員して描いた超大作だが、このフィルムは19巻に及ぶ長尺のオリジナルをかなり切り詰めた短縮版である。
*31(日活)◎◎池田富保◎◎A・ヴィリオン◎◎H・ホイヴェルス博士◎◎酒井宏◎◎山本嘉一◎◎片岡千恵蔵◎◎沢田清◎◎南部章三◎◎伏見直江◎◎小川隆

A-17 4/19(金)3:00pm 5/14(火)6:30pm
5/30(木)3:00pm

榮冠涙あり(83分・16mm)

不二映画製作所は、三羽鳥と呼ばれた鈴木伝明、岡田時彦、高田稔が連名で松竹を脱退して設立された。その第1回作品である本作は、蒲田時代のキャストもそのままに伝明がボート選手に扮する“学生スポーツ映画”となった。
*31(不二映画製作所)◎◎鈴木重吉◎◎久米正雄◎◎川口松太郎◎◎三浦光雄◎◎錦織斌◎◎関口英雄◎◎鈴木伝明◎◎月田一◎◎池上喜代子

A-18 4/19(金)6:30pm 5/14(火)3:00pm
5/30(木)6:30pm

熊の出る開墾地(88分・16mm)

北海道の未墾地を背景にした復讐奇談を題材にした不二映画の第3目作。このプロダクションはわずか2年後に解散したが、そのなかにあつて重要な役割を演じた監督の鈴木重吉は、「榮冠涙あり」同様、造形力溢れる作品に仕上げている。
*32(不二映画製作所)◎◎鈴木重吉◎◎佐々木俊◎◎村上徳三◎◎林田重雄◎◎渡金◎◎鈴木伝明◎◎池上喜代子◎◎山本冬郷◎◎渡辺篤

A-19 4/20(土)1:00pm 5/15(水)6:30pm
5/31(金)3:00pm 6/7(金)6:30pm

結婚適齢記(79分・35mm)

新聞記者に扮した杉狂児が、同僚の女性と伯爵令嬢に心を寄せられて悩むという軽い喜劇タッチの作品。マキノを出発点とする杉狂児は、この時は新興キネマから日活に移籍した直後で、意欲に溢れた演技を披露している。
*33(日活)◎◎青山三郎◎◎寺尾幸夫◎◎山崎謙太郎◎◎永塚一栄◎◎杉狂児◎◎月山玲子◎◎田村邦男◎◎久松美津江◎◎宇留木浩

A-20 4/20(土)4:00pm 5/15(水)3:00pm
5/31(金)6:30pm

愛(ラムール)撫(94分・16mm)

廃業の危機を迎えた村の開業医・新井淳と岡田嘉子扮する娘が、東京で医学を学ぶ息子に望みを託すが…。日活映画の撮影中に姿をくらまして“時の人”となった岡田嘉子が蒲田撮影所に迎えられる2年目、五所作品には2度目の出演である。
*33(松竹キネマ)◎◎五所平之助◎◎伏見見◎◎小原謙◎◎治◎◎脇田世根一◎◎木村宣郎◎◎代田耕一◎◎岡田嘉子◎◎新井淳◎◎渡辺忠夫

A-21 4/23(火)3:00pm 5/16(水)6:30pm
6/1(土)1:00pm

與太者と藝者(86分・35mm)

「愛染かつら」の大ヒットで娯楽映画の名手として映画史に名を留める野村浩将が手がけた蒲田の名物シリーズ第5作。阿部正三郎、磯野秋雄、三井秀男(弘次)のトリオによるこの“チームもの”コメディは全部で11作に及んだ。
*33(松竹キネマ)◎◎野村浩将◎◎柳井隆雄◎◎高橋与吉◎◎脇田世根一◎◎磯野秋雄◎◎三井秀男◎◎阿部正三郎◎◎若水絹子

A-22 4/23(火)6:30pm 5/16(水)3:00pm
6/1(土)4:00pm

晴曇(109分・35mm)

松竹蒲田に一時代を築いた野村芳亭の、数少ない現存する作品の一つであり、晩年の作品にあたる。当時の蒲田が誇る一線級のスターを動員して製作されたメロドラマ。題名とクレジット・タイトルは欠落している。
*33(松竹キネマ)◎◎野村芳亭◎◎久米正雄◎◎柳井隆雄◎◎長井信一◎◎岡譲二◎◎大日方伝◎◎田中絹代◎◎栗島すみ子◎◎吉川満子

A-23 4/24(水)3:00pm 5/17(金)6:30pm
6/4(火)3:00pm

女學生と與太者(81分・35mm)

与太者シリーズのヒットはトリオを一躍準幹部待遇に祭り上げた。この第8作ではそれぞれ小悪党(阿部)、タクシードライバー(三井)、看板書き(磯野)に扮して恩師の娘と奥さんのために奮戦する。
*33(松竹キネマ)◎◎野村浩将◎◎池田忠雄◎◎高橋与吉◎◎水久保澄子◎◎若水絹子◎◎瀧川玲子◎◎斎藤達雄◎◎吉川満子

A-24 4/24(水)6:30pm 5/17(金)3:00pm
6/4(火)6:30pm

三聯花(96分・35mm)

オリジナルはサウンド版である。若い医学士とダンサーの妹の偶然の再会を軸に、結婚や貞操の危機、母の愛情などを織り混ぜたメロドラマで、やがて大映となる新興現代劇のかたちをつくり上げた田中重雄が、移転後間もない大泉撮影所で撮影した。
*35(新興キネマ)◎◎田中重雄◎◎吉屋信子◎◎陶山密◎◎二宮義典◎◎河津義太郎◎◎山路ふみ子◎◎立松晃◎◎霧立のぼる

◎=監督 製=製作 修=監修 原=原作 脚=脚本 構=構成 撮=撮影 美=美術 音=音楽 編=編集 出=出演者 解=解説

- 本特集には不完全なプリントが多く含まれています。
- 今回の無声映画上映にはピアノ伴奏等は付きません。A-1のみトーキー作品です。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少変わることがあります。

日付	火	水	木	金	土	
4月	7 8	A-1 日本映画史 (34分) 3:00pm 忠臣蔵 (43分)	A-3 生活安定の巻 (35分) 3:00pm 寒椿 (76分)	A-5 街の子 (42分) 3:00pm ふるさとの歌 (42分)	A-7 軍神橋中佐 (89分) 3:00pm	A-9 娘十八花婿指南 (36分) 1:00pm 明日天気になあれ (46分)
	14 15	A-11 日本南極探検 (17分) 3:00pm 関東大震大火災況 (56分)	A-13 足軽吉右工門 (76分) 3:00pm	A-15 荻野茂二選集2 (16分) 3:00pm 紅蝙蝠 (68分)	A-17 榮冠涙あり (83分) 3:00pm	A-19 結婚適齢記 (79分) 1:00pm
	21 22	A-12 帝都復興 (107分) 6:30pm	A-14 荻野茂二選集1 (19分) 6:30pm 繪日傘 (40分) 少年軍 (45分)	A-16 日本廿六聖人 (80分) 6:30pm	A-18 熊の出る開墾地 (88分) 6:30pm	A-20 愛(ラムール)撫 (94分) 4:00pm
	28 29	A-21 與太者と藝者 (86分) 3:00pm	A-23 女學生と與太者 (81分) 3:00pm	A-2 五郎正宗孝子伝 (48分) 3:00pm 成金 (29分)	A-4 ほとぎす (21分) 3:00pm 良弁杉 (62分)	A-6 美丈夫 (51分) 1:00pm 荒熊大八 (56分)
5月	5 6	A-22 晴曇 (109分) 6:30pm	A-24 三聯花 (96分) 6:30pm	A-1 日本映画史 (34分) 6:30pm 忠臣蔵 (43分)	A-3 生活安定の巻 (35分) 6:30pm 寒椿 (76分)	A-5 街の子 (42分) 4:00pm ふるさとの歌 (42分)
	12 13	A-8 高山彦九郎 (43分) 3:00pm 鞍馬天狗 (64分)	A-10 ちよっと出ました三角野郎 (42分) 3:00pm 貝殻一平 (53分)	A-12 帝都復興 (107分) 3:00pm	A-14 荻野茂二選集1 (19分) 1:00pm 繪日傘 (40分) 少年軍 (45分)	A-16 日本廿六聖人 (80分) 1:00pm
	19 20	A-7 軍神橋中佐 (89分) 6:30pm	A-9 娘十八花婿指南 (36分) 6:30pm 明日天気になあれ (46分)	A-11 日本南極探検 (17分) 6:30pm 関東大震大火災況 (56分)	A-13 足軽吉右工門 (76分) 4:00pm	A-15 荻野茂二選集2 (16分) 4:00pm 紅蝙蝠 (68分)
	26 27	A-18 熊の出る開墾地 (88分) 3:00pm	A-20 愛(ラムール)撫 (94分) 3:00pm	A-22 晴曇 (109分) 3:00pm	A-24 三聯花 (96分) 3:00pm	A-1 日本映画史 (34分) 1:00pm 忠臣蔵 (43分)
6月	7 8	A-17 榮冠涙あり (83分) 6:30pm	A-19 結婚適齢記 (79分) 6:30pm	A-21 與太者と藝者 (86分) 6:30pm	A-23 女學生と與太者 (81分) 6:30pm	A-2 五郎正宗孝子伝 (48分) 4:00pm 成金 (29分)
	14 15	A-3 生活安定の巻 (35分) 3:00pm 寒椿 (76分)	A-5 街の子 (42分) 3:00pm ふるさとの歌 (42分)	A-7 軍神橋中佐 (89分) 3:00pm	A-9 娘十八花婿指南 (36分) 3:00pm 明日天気になあれ (46分)	A-11 日本南極探検 (17分) 1:00pm 関東大震大火災況 (56分)
	21 22	A-4 ほとぎす (21分) 6:30pm 良弁杉 (62分)	A-6 美丈夫 (51分) 6:30pm 荒熊大八 (56分)	A-8 高山彦九郎 (43分) 6:30pm 鞍馬天狗 (64分)	A-10 ちよっと出ました三角野郎 (42分) 6:30pm 貝殻一平 (53分)	A-12 帝都復興 (107分) 4:00pm
6月	28 29	A-13 足軽吉右工門 (76分) 3:00pm	A-15 荻野茂二選集2 (16分) 3:00pm 紅蝙蝠 (68分)	A-17 榮冠涙あり (83分) 3:00pm	A-19 結婚適齢記 (79分) 3:00pm	A-21 與太者と藝者 (86分) 1:00pm
	4 5	A-14 荻野茂二選集1 (19分) 6:30pm 繪日傘 (40分) 少年軍 (45分)	A-16 日本廿六聖人 (80分) 6:30pm	A-18 熊の出る開墾地 (88分) 6:30pm	A-20 愛(ラムール)撫 (94分) 6:30pm	A-22 晴曇 (109分) 4:00pm
6月	11 12	A-23 女學生と與太者 (81分) 3:00pm	A-2 五郎正宗孝子伝 (48分) 3:00pm 成金 (29分)	A-6 美丈夫 (51分) 3:00pm 荒熊大八 (56分)	A-12 帝都復興 (107分) 3:00pm	A-15 荻野茂二選集2 (16分) 1:00pm 紅蝙蝠 (68分)
	19 20	A-24 三聯花 (96分) 6:30pm	A-1 日本映画史 (34分) 6:30pm 忠臣蔵 (43分)	A-5 街の子 (42分) 6:30pm ふるさとの歌 (42分)	A-19 結婚適齢記 (79分) 6:30pm	A-3 生活安定の巻 (35分) 4:00pm 寒椿 (76分)

展示室

ポーランドのポスター
1950年代-1980年代

Polish Posters 1950s-1980s

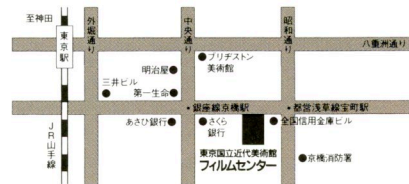
4月9日(火)-6月8日(土)

ポーランドは日本、アメリカと並ぶポスター王国ですが、そのポスターは特異な表現で戦後ポスター芸術の世界で確固たる地位を築き、“ポーランド派ポスター”と呼ばれました。今回は各年代の特徴的な作品を展示いたします。詳しくは当該パンフレットをご覧ください。

一階受付では、「NFCニューズレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもろんのこと、世界のフィルム・アーカイヴやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイヴ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104東京都中央区京橋3-7-6
 当団地下鉄銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
 都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
 当団地下鉄有楽町線銀座一丁目駅下車、出口9より徒歩5分
 JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分
 お問い合わせ：NTTハローダイヤル 03-3272-8600